

# 津駅東口駅前広場における 第 2 回社会実験の開催について

# 令和5年度「賑わいの創出」の取組み

## 第1回社会実験（10/11～22）

県道津停車場線、栄町公園において、周辺企業就業者や周辺住民を対象とした昼間の賑わい創出の社会実験を実施【県・市・津駅東口周辺まちづくり懇話会】

- 県道を活用した賑わい空間等の有効性が判明
- 多数の来場者から栄町公園の滞留空間が好評

## 現地アンケートの結果（津駅東口周辺まちづくり懇話会）

64%(125人)は東口駅前広場に、23%(45人)は西口駅前広場に滞留スペース(テーブル、イス)が欲しい



## 第2回社会実験（12/21～23）

東口駅前広場において、賑わいと滞留空間を確保

検証方法：WEBアンケート（津駅東口周辺まちづくり懇話会）

# 目的

令和5年度県の社会実験(10月11～22日)においては、国道23号から津駅へのアプローチである県道津停車場線において、周辺企業就業者や周辺住民を対象とした昼間の賑わい創出の社会実験を行ったところ、大盛況となり県道を活用した賑わい空間等の有効性が判明しました。

また社会実験に訪れた多数の来場者から栄町公園でのテーブル、イスを設置したことによる滞留空間が好評でありました。

現在、昼間の高校生などの若者や、夜間の飲食店利用者などが、待ち合わせや滞留できる空間が駅周辺にはありません。

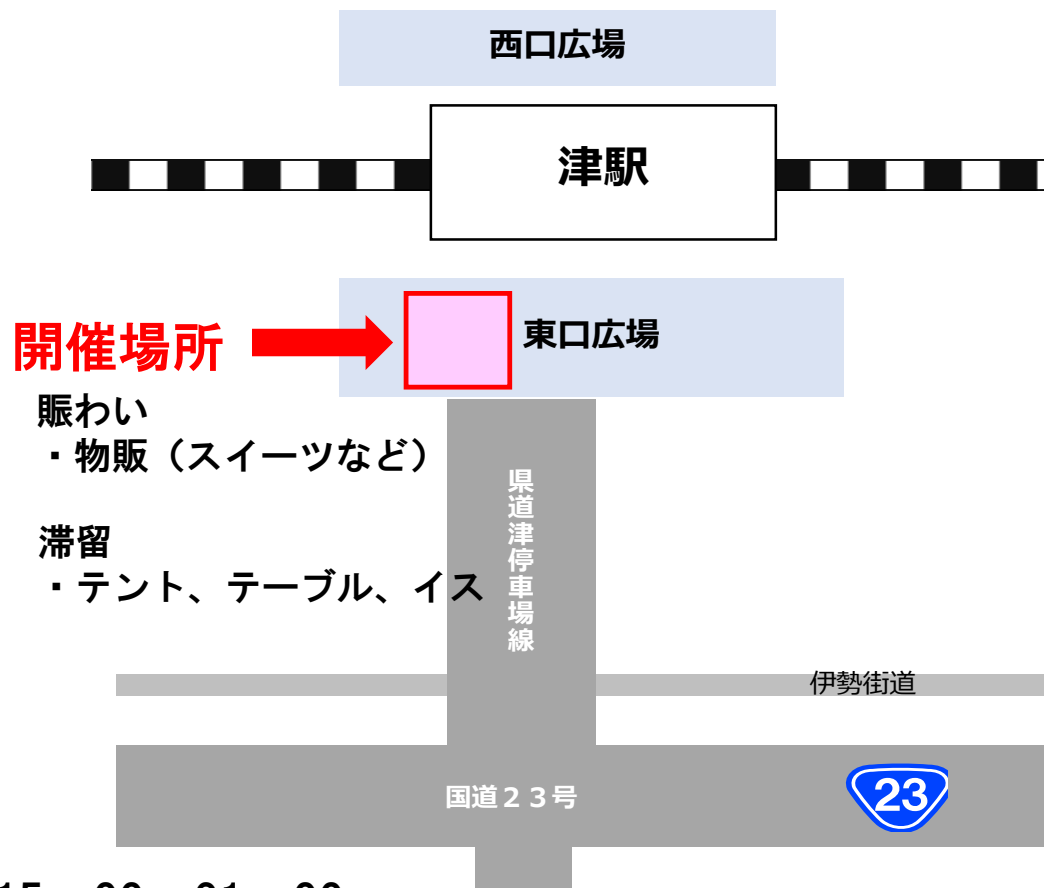
今年度の利用者へのアンケート結果を見ても、駅前広場に滞留空間が欲しいとの利用者等の意見がありました。(他市町でも、駅前広場を活用していることが見受けられる。)

このことから、東口駅前広場において、社会実験(第2回)を実施するものです。

なお、【主催】当懇話会が社会実験の検証を行うにあたり、【主催】特定非営利活動法人津う郷育委員会が賑わい創出と滞留空間の確保における企画立案及び運営を実施します。

また【協力】三重県が利用者の安全配慮のため交通誘導員配置を、【協力】津市が社会実験の場所提供など特定の役割を担い、【後援】津市観光協会と【後援】津駅前ストリート倶楽部が運営等の援助を行います。

# 第2回社会実験の概要



開催場所

- 賑わい
  - ・物販（スイーツなど）
- 滞留
  - ・テント、テーブル、イス

## 開催日時

- 12/21(木) 15:00~21:00
- 12/22(金) 15:00~21:00
- 12/23(土) 11:00~21:00

- 主催：津駅東口周辺まちづくり懇話会、特定非営利活動法人津う郷育委員会
- 協力：三重県、津市
- 後援：津市観光協会、津駅前ストリート倶楽部